

令和5年 6月14日	
資料提供	
担当課	調査統計課
担当者	加古、山下
電話	073-441-2389 073-441-2385



## 令和5年度和歌山県統計グラフコンクールの作品を募集します！

県内の小学生、中学生、高校生以上の生徒・学生及び一般から、統計グラフ作品を募集します。テーマは自由です。昨年は、「年代べつすきな食べ物ちがうのかな？」や「ティシューペーパーどれだけ使っているの？」等、様々なテーマの作品の応募がありました。

身近な問題や自分が興味・関心を持ったことについて、自分の思いや考えを表現してみましよう。例えば、自分の住んでいる地域にどんな昆虫が多いのか調べてみて、その結果、自分は思ったのかなど。

応募締切は夏休み明けですので、夏休み中にアイデアを練りましょう！

- 1 目的 統計の知識を広めることと、統計を表現する技術を高めることを目的とする
- 2 応募資格 県内に居住する方又は県内の学校に在学、県内の事業所に勤務している方
  - 第1部……………小学校1年生及び2年生の児童
  - 第2部……………小学校3年生及び4年生の児童
  - 第3部……………小学校5年生及び6年生の児童
  - 第4部……………中学校の生徒
  - 第5部……………高等学校以上の生徒・学生及び一般
  - パソコン統計グラフの部……………小学校の児童以上
- 3 課題 自由  
(ただし、小学校4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします)
- 4 規格 各部 B2判(72.8cm×51.5cm)  
紙質・色彩は自由ですが裏面の板張り、表面のセロハンカバーなどは不可
- 5 応募点数 制限はありませんが、作品が2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません
- 6 合作の人数 1作品について5人以内とします
- 7 表彰 各部特選1点以内、入選2点～4点以内及び佳作若干点、学校奨励賞
- 8 応募締切 令和5年9月1日(金)必着
- 9 応募先等 作品の裏面に出品表(WEBサイトで配布)を添付の上、郵送又は持参により和歌山県統計協会まで  
〒640-8585  
和歌山市小松原通1-1  
和歌山県調査統計課内 和歌山県統計協会
- 10 主催 和歌山県統計協会
- 11 後援 和歌山県・和歌山県教育委員会

昨年度は、186点の応募をいただき、中から特選5点、入選8点、佳作20点を決定しました。特選・入選作品の13点を、統計グラフ全国コンクールへ出品し、2点が佳作に入賞しました。

本年度も優秀作品は、第71回統計グラフ全国コンクールへ出品予定です。

# 原発全廃賛成？ 反対？

## 動機

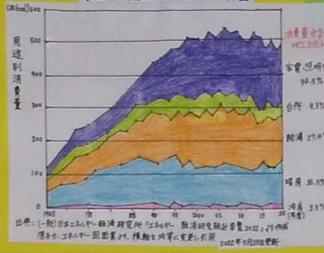
学校の授業で原発全廃についてのデバートをします。事前学習で調べると、とても興味深い内容だったので統計グラフを用いてまとめたいと思ふからです。

### 日本の発電の現状

#### 電源別発電電力量の推移



#### 家庭部門用途別エネルギー消費量



#### 今後日本は、原子力発電をどのように利用していくべきだと思いますか？(2025)



### 賛成？ 反対？

**賛成派の意見**  
 原子力発電は、CO<sub>2</sub>を排出しないという大きなメリットがある。気候変動対策として、CO<sub>2</sub>の削減が急務である。原子力発電は、CO<sub>2</sub>削減に貢献できる。また、原子力発電は、CO<sub>2</sub>削減に貢献できる。また、原子力発電は、CO<sub>2</sub>削減に貢献できる。また、原子力発電は、CO<sub>2</sub>削減に貢献できる。

**反対派の意見**  
 原子力発電は、放射性廃棄物の処理が難しい。また、原子力発電は、放射性廃棄物の処理が難しい。また、原子力発電は、放射性廃棄物の処理が難しい。また、原子力発電は、放射性廃棄物の処理が難しい。また、原子力発電は、放射性廃棄物の処理が難しい。

#### 今後日本は、どのようなエネルギーを利用していくべきだと思いますか？(2025)



## メリット

- ① CO<sub>2</sub>を排出しない。
- ② 電気料金が安く、安定する。

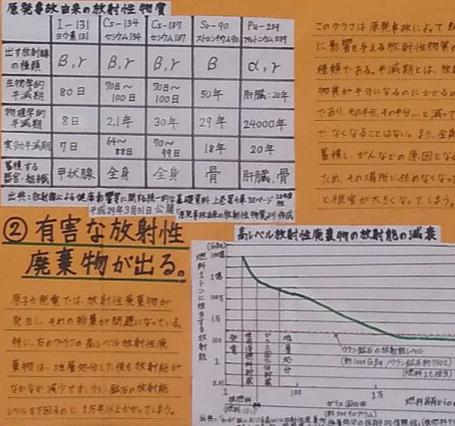


## 原子力発電

原子力発電は、CO<sub>2</sub>を排出しないという大きなメリットがある。気候変動対策として、CO<sub>2</sub>の削減が急務である。原子力発電は、CO<sub>2</sub>削減に貢献できる。また、原子力発電は、CO<sub>2</sub>削減に貢献できる。また、原子力発電は、CO<sub>2</sub>削減に貢献できる。また、原子力発電は、CO<sub>2</sub>削減に貢献できる。

## デメリット

- ① 事故の危険性がある。
- ② 有害な放射性廃棄物が出る。



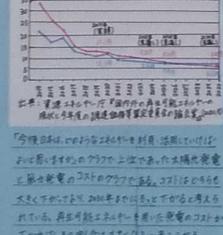
### 電源構成



### これから

これは電源構成と経済産業省の基本計画を示しています。2030年には、太陽光と風力の割合が大幅に増加していることが目立ちます。また、原子力発電の割合は減少傾向にあります。これは、気候変動対策として、CO<sub>2</sub>の削減が急務であるためです。

### 日本の産業用施設発電、陸上風力発電の現状と見通し



### まとめ

原子力発電にはCO<sub>2</sub>が発生しないという大きなメリットがあるが、放射性物質による影響もある。2011年の福島原発事故によってその支持は大きく下がったが、政府は割合を増やす予定である。CO<sub>2</sub>を排出せず安全な再生可能エネルギーに期待が高まる。

第70回統計グラフ全国コンクール 佳作 「原発全廃 賛成？ 反対？」 和歌山県立向陽中学校 3年（受賞当時） 岸本 彩乃さんの作品

# 増える空き家 迫る戦略！

## 定義

部分賃借のある住宅  
居住者数1以上の住宅

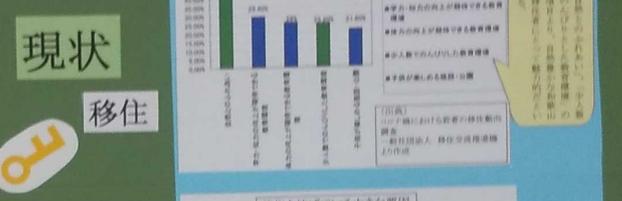
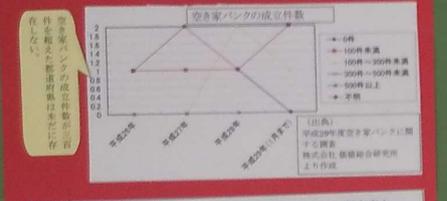
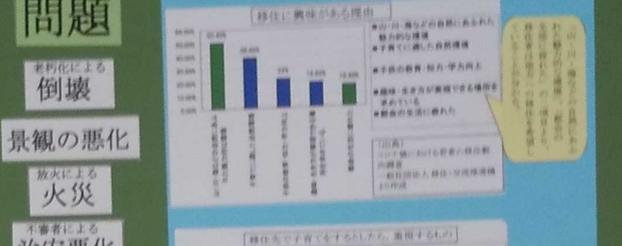
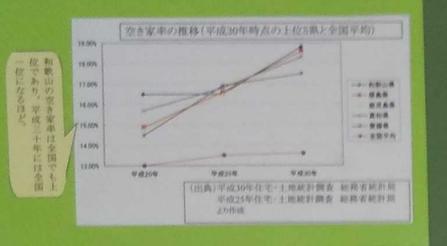
空き家

- 三次的住宅
- 貸借用の住宅
- 売却用の住宅
- その他

一戸建て住宅  
マンションの住宅  
その他

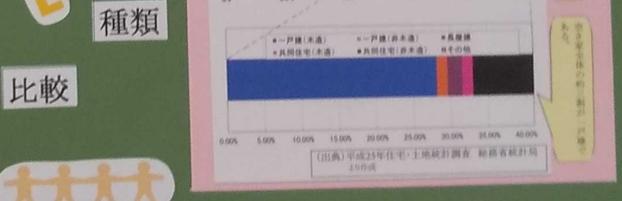
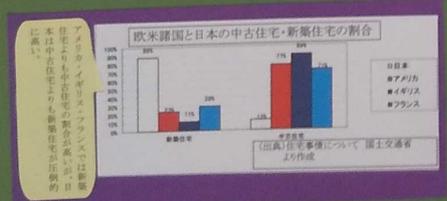
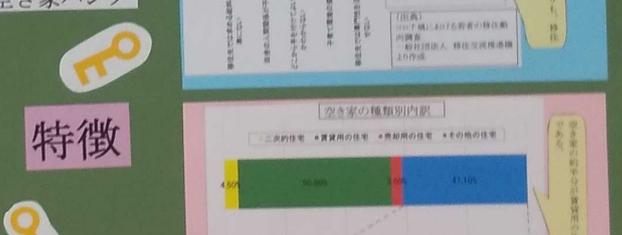
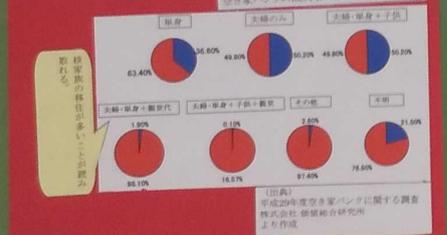
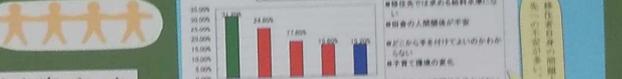
## 原因

少子高齢化による人口減少  
相続問題の発生  
固定資産税の増加対策  
新築住宅の供給過多



## 現状

### 空き家バンクとは、過疎地の空き家情報を登録し、その所有者と入居希望者を仲介するサービスである。これは、地域活性化の一環として、過疎地域の地方自治体やNPO(非営利組織)が実施している。



## まとめ

### 移住支援

日本は、他国と比べて中古住宅の割合が低く、また新築住宅の割合が高い。これは中古住宅があるのに活用せず新築住宅を増加させた結果であり、新築住宅もいつかは中古住宅になるので、このままだと中古住宅が増える一方だ。また、空き家の種類は一戸建てが多い、リフォームすることも可能であり、新しい住宅をつくる必要もないため、家族の移住に対応できる。

### 戦略

空き家は壊したり放置したりするのではなく、人と家、人と土地を繋ぎ再活用することが戦略のカギとなる。

第70回統計グラフ全国コンクール 佳作  
「増える空き家、迫る戦略！」  
和歌山県立桐蔭高等学校 1年(受賞当時) 西井 颯杜さんの作品

募集要領及び過年度コンクールの結果については、和歌山県調査統計課HP内グラフコンクールページ (<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020300/toukeigraph/index.html>) をご覧ください。